

# 平成20年度 移住促進事業進め方のイメージ

## モデル事業等の検討組織立ち上げ

※メンバーは市内各業種より12～13名程度選出(小樽市が事務局)

- ◎移住や二地域居住等に関するニーズ調査、受入システム構築
- ◎季節居住や定住前の生活体験（お試し滞在）など中長期滞在型モデルの研究
- ◎地元企業に対する先進事例講演会の実施
- ◎検討組織専用ホームページの開設
- ◎メールマガジンの制作・配信
- ◎移住PRパンフレットの作成
- ◎関連団体との連携により大都市圏へのプロモーション活動参加

### <長期滞在型施設の発掘>

- ・既存施設の協力
- ・新たな受入施設の発掘

### <体験プランや新ビジネスの発掘>

- ・短期体験メニューのアレンジ
- ・資格取得メニューの発掘
- ・その他新ビジネスの発掘

### <情報発信>

- ・パンフレットの制作
- ・大都市圏でのPR、相談会
- ・HPの一元管理、発信

## 移住・交流 受入体制の充実

ビジネス  
チャンス!!

市内企業へ  
参加呼びかけ

交流人口  
の増加

街なかの  
にぎわい

## 移住組織の独立・運営

(会費制で運営)

経済効果

定住人口  
の増加